

朝日新聞 2010(平成22)年7月8日(木) 佐賀版 ぶらりミュージアム

8月 木曜日 13版 ▲ 第2佐賀 佐賀 26

# ぶらり ミュージアム

## 県立博物館

明治6(1873)年10月、西郷隆盛を全権大使として朝鮮国に派遣し、開国を求める問題に関して、西郷・板垣退助・後藤象二郎・江藤新平・副島種臣ら賛成派参議と、米欧回覧から帰国した右大臣岩倉具視や木戸孝允・大久保利通ら反対派参議が激しく対立した。天皇上奏の際の岩倉・大久保らの画策により、結局、派遣延期が決定し、その結果、西郷・板垣・後藤・江藤・副島の5参議は辞表を提出し、下野した(明治6年政変)。

この後、下野した参議ら

## 政変と士族反乱 人々意識

### 征韓論之図

を取り込んだ士族反乱や自由民権運動が起こる。

本図は明治6年政変(征韓論争)を主題とした錦絵だが、西郷下野に従い、職を辞して帰郷した元陸軍少将桐野利秋・篠原国幹や、萩の乱を起こした元参議前原一誠なども加えて描かれている。

本図は、西南戦争の終盤の時期に楊洲齋周延(橋本直義)が描き、福田熊次郎によって出版されたもので、一般の人々の中でも、この政変と士族反乱がリンクして意識されていたことがわかる。博物館常設展で公開中。8月31日(月)まで。

(県立博物館  
学芸員 浦川和也)

佐賀市城内1の15の23。電話0952・24・3947。バス停「博物館前」下車、徒歩1分。開館は午前9時半~午後6時。月曜(祝日なら翌日)休館。



楊洲齋周延(橋本直義)画・福田熊次郎出版/明治10年8月刊  
/版画3枚1組/37㌻×73.8㌻